

藤本幸夫先生 日本学士院賞・恩賜賞 受賞記念講演会

朝鮮本研究五十余年

—来し方を省みて— (第一回)



藤本幸夫 先生

富山大学名誉教授、麗澤大学名誉教授
公益財団法人 東洋文庫研究員

受賞対象: 著書『日本現存朝鮮本研究 史部』

(大韓民国 東国大学校出版部、2018年7月)

令和3年、富山大学名誉教授の藤本幸夫先生が日本学士院賞ならびに恩賜賞を受賞されました。日本学士院賞は、日本の学術賞としては最も権威のある賞であり、恩賜賞は、日本学士院賞のなかでも特に優れた業績を修めた研究者に贈られる賞です。

〈日時〉
2022年11月30日(水)
13:00-14:30
(12:30 受付開始)

〈会場〉
中央図書館 2F
プレゼンテーションゾーン

日本には古くから数多くの朝鮮本が伝わっていますが、藤本幸夫先生のご著書『日本現存朝鮮本研究』は、約半世紀にわたる実地調査を踏まえ、「史部」と「集部」に分類される朝鮮本について、詳細かつ周到な考察を加えた書誌学の金字塔ともいべき業績です。

従来、朝鮮本は中国本に混じって著録されることが多く、朝鮮本に特定した目録はほとんどありませんでした。またその扱いや記述には間違いも多く、必ずしも学術的価値は高いものではありませんでした。わが国に現存する朝鮮本の網羅的な調査・分析をもとにまとめられた本書は、朝鮮学の研究集成として画期的な意義を有するだけでなく、中国学や日本学に携わる内外の研究者にも貴重な学術的財産となるものです。

この講演会では、このたびの栄えあるご受賞を心からお慶び申し上げますとともに、朝鮮本研究に心血を注がれてきた藤本先生から学問の足跡を二回にわたりお話しいただき、その魅力に触れ、今後の可能性に思いをはせて参りたいと存じます。なお、今回はその第一回として先生が朝鮮本研究に取り組みたいきさつから朝鮮本のあらましまでを、第二回では朝鮮本研究の具体的なお話をお聞かせいただくことになっております。(第二回は2023年3月の開催を予定しております)



【共催】藤本先生の受賞を寿ぐ会・富山大学附属図書館

★ お問い合わせ先

・富山大学附属図書館

富山市五福3190番地 富山大学五福キャンパス

E-Mail: libsoumu@adm.u-toyama.ac.jp

TEL: 076-445-6891

・富山大学人文学部 徳永研究室

E-Mail: tokunaga@hmt.u-toyama.ac.jp

事前申込不要 聴講無料
学生・一般の来聴を歓迎します